

発 刊 の 辞

この度 岡山県立大学保健福祉学部におきまして、学部紀要第一巻が発刊されるにあたり一言巻頭言を述べさせていただきます。

本学は2年前の1993年に、情報化・国際化・高齢化社会の到来という時代の変化に対応するべく設立された新しい公立大学であります。保健福祉学部はそのなかにあって、特に高齢化社会のニーズである人間尊重を基本理念にかゝけて、保健医療と福祉の向上に寄与するべく開設されました。看護学科、栄養学科、保健福祉学科の3学科教員は、開学の理念に燃えて、赴任以来教育・研究に邁進いたして参り、学年進行の折り返し点である2年を終えようとしております。

誕生間もない大学ではありますが、この2年間の教員各位の努力と足跡を振り返る意味と、われわれの研究に対するご批判とご助言を賜わる意味で、業績の一部をまとめ学部紀要を上梓する運びになりました。発刊にあたっては紀要編集委員会委員の私を捨てた労力によるところ大であります。

末筆ながら、本学部の将来のあゆみとともに、本紀要の発展に皆様方の温かいご指導、ご鞭撻を賜わりたくお願い申し上げます。

1995年2月1日

保健福祉学部長 金 政 泰 弘